9月10日 土曜日 9日発行
昭和30年 西暦1955年

内外タイムス
THE NAIGAI TIMES

発行所 内外タイムス社
東京都中央区銀座3の5
電話 代表 京橋(56)8646番
直通 販売(〃)0437 広告(〃)3995
編集局 港区芝金杉川口町13
電話 代表 三田(45)8136番
振替貯金口座 東京170071番

第3214号 (昭和24年6月27日 第三種郵便物認可 昭和24年5月27日国鉄特別扱承認 第232号)
(中華郵政台字第637号執照登記 ……新聞紙類 内政部登記証 台誌字第0136号)

4版 ☆

天気予報 今晩 北東の風曇時々小雨。 明日 北東の風晴曇、日中…

旧月齢	7月24日 23.3
日出入	5.19 5.57
月出入	11.36 1.27
満潮	0.15 10.15
干潮	4.35 3.25

社会党内閣の十大政策

『平和建設隊』創設

鈴木委員長談 各種の新産業を育成

鈴木左社委員長

【伊丹発】鈴木左社委員長は山口県下遊説のため九日午前十時伊丹空港に着いたが、同地の記者会見で政局の見通し、両社統一、対比賠償問題などについて語ったのち、社会党内閣成立の場合における緊急政策要綱草案を発表した。同委員長はこの会見で❶保守合同は出来ず、保守再編成になる可能性が強い。政局は臨時国会から通常国会にかけて混迷におちいり来春ごろまでには総選挙が行われることになろう❷統一社会党の役員人事は大詰めに行って、余り時間をかけずに決まるだろう❸対比賠償八億ドル案はビルマ、インドネシアへの影響と支払能力から見て反対で、社会党は臨時国会で政府の責任を追及する、など明らかにした。

『社会党内閣』の緊急政策草案つぎのとおり。

一、米国依存の貿易構成を是正し、輸出産業を振興して経済自立を図り、とくに石油化学、石炭化学、金属チタン工業、木材糖化など新産業の育成をはかる。

二、国土省を設置し年間五百億円十万人の平和建設隊を創設する。

三、大山林を開放し農村の経済と農民の土地を保障する。

四、主食の増配を行う。重要食糧の民主的管理制度を実施する。

五、最低賃金制度実施を準備する。

六、都市に鉄筋アパート・ブロック住宅を建築、農村の不良住宅を改良する。

七、行政機構の改革と拡大生産をにらみ合せ、健全産業、健全金融を建前として中央地方を合せ一兆七千億円の財政計画を樹立。

八、科学と技術の普及充実。

九、国立劇場の設置、放送、映画、演劇、スポーツの健全化をはかる。

十、政界、官界、財界の汚職追放運動を展開する。

臨時国会 早期召集申入れ

野党三派決定

野党三派は九日午前十時十分から衆院議長室で国会対策委員長会議をひらき臨時国会早期召集要求、常任委協議会開会問題などについて協議した結果つぎのことをきめた。

一、臨時国会早期召集を鳩山首相に申入れる。会見、日時は十一日、三党代表者が軽井沢で行う。

一、常任委員全員協議会については外務、内閣連合協議会を十五、十六、十七の三日間ひらき日米、日ソ、日比などを中心とする外交問題および防衛六ヵ年計画などを中心とする砂田防衛庁長官の責任などを追及する。

両社拒否か 労農党との合同

左右両社は労農党との合同問題について近く各三名の委員で態度を協議する。しかし労農党との合同を右社が強く反対しているため結局労農党とは合同しないとの結論は出す公算が強い。両社統一が大詰めにきたとき左社が突然右社の最も難色を示している労農党との合同問題をとりあげたのは、左社幹部が定期大会で『労農党との合同問題に最後まで努力した』という誠意を示す必要からとられた措置のようである。

日本の工業力を活用

米に対日新特需の動き

東南アの防衛力増強へ

政府筋によれば、さきの日米交渉に関連して東南アジア各国の防衛装備、補給に日本の工業力を活用する方式が日米間に検討されたもようである。米国は日本の工業力、ことに防衛産業能力を活用、東南アジア自由国家群の防衛力を増強するとともに日本自体の経済自立をも助け、日本の防衛装備の培養をもはかろうとしているといわれ、近く東京で開かれる日米防衛折衝でもこの問題が検討されるものとみられる。

新たな対日調達は兵器弾薬などに限らず、すでに真空管三百万個、コンデンサーその他で年間五百万ドルに上る電子機器の対日発注を考慮しているもようで、これらの部品は東南アジア各国に振向けられるようである。

政府は発注に備え近くメーカーのリストを米軍に提出するものとみられ、これらの『新特需』が本格化すれば在日米軍の対日調達を主体としたいままでの特需が、東南アジア全域を対象とした広義の特需に発展するものと注目される。

にぎわう"鳩山詣で"

狙われる"人の好さ"

各人、各派抱込みに秘術

鳩山首相

【軽井沢発】落葉がちらほら舞う碓氷峠を砂ぼこりをあげて車が登って行く。民主党内の微妙な空気を反映して合同派、合同反対派、それに売込み派などがそれぞれ首相をわが陣営に引入れんと入れかわり立ちかわり軽井沢を訪れ"鳩山食堂"でトウモロコシを食べながら一席ぶつ光景が九月にはいって一段とふえてきた。このため首相の治療日とその翌日の安静日の"面会謝絶"のおふれもすっかり忘れられた形となった。

▽…首相が軽井沢に来てからすでに一ヵ月以上になるが、その間鳩山邸を訪れた閣僚や党のおもだった連中は現在までざっと三十名、そのうちには二度、三度とたずねているものもあり、他の小物まで加えると百名はくだらず結局毎日二、三名が首相をたずねている勘定だ。閣僚では松村、石橋、西田、高碕の四相以外は軽井沢もうで(詣で)をしており、党幹部では三木武吉老のほかはほとんどきている。三木運輸相はこの理由をつぎのように語っている。

首相はとかく人の言に左右されやすい。首相が軽井沢へ行った日(八月二日)の閣議と議員総会で"長期政権担当"を表明して合同派に打撃を与えたが、あれは河野農相の入れヂエだった。こういった首相の性質を見越して帰京後の最初の閣議で行う首相の発言を自己に有利にしようとしているのだ。

▽…最初は重光外相、河野農相、それに岸幹事長が外遊のあいさつに訪れたほかは二、三の閣僚が政情報告に訪れた程度だったが、外相らが渡米するのに寝業師大麻国務相が乗り込んでじっくり腰をすえて語り合ったことから様子が変って来た。大麻国務相が合同へ走るのはいけませんと首相をたきつけたときいて…

きょうから 独・ソ首相会談

【モスクワ八日発ロイター=共同】独ソ会談は九日からモスクワで始まるが、西独代表団スポークスマンによれば、アデナウアー西独首相は九日午前九時モロトフ外相を訪問、ついで同十時半ブルガーニン首相を訪問しあいさつする予定。第一回会談は午前十一時からクレムリン宮で開かれ、ブルガーニン、アデナウアー両首相がそれぞれ演説する。

写真は八日午後五時モスクワのヴヌコヴォ飛行場に着いたアデナウアー首相(右)を迎えて握手するブルガーニン・ソ連首相(左)ブルガーニン首相の右はブレンターノ西独外相、左端はモロトフ外相(UP=サン電送=共同)

原子力研究所 来月15日に発足

財団法人原子力研究所設立にかんする財界側の第二回設立準備委員会は八日午後東京丸ノ内工業クラブで開き、つぎの諸点を決めた。

一、発起人にはさきに政府が盾い招いた藤山日商会頭ら二十数名と学者数名を委嘱、二十日に発起人会を開く。

二、十月十日ごろ民間からの払込みを完了、政府に設立申請を行い、同十五日には財団法人原子力研究所を設立、発足させる。

三、原子力研究所の事業内容などをもっとはっきり定めることを政府に申入れる。

四、原子力研究所を近い将来特殊会社に改組した場合当然増資が考えられるが、増資の際に産業界に負担をかけることのないよう政府に配慮を求める。なお同日の設立準備委員会では各産業団体から原子力研究所運営にたいする寄付および貸付(寄付金は二千万円、貸付金は八千万円)の応募状況報告があった。それによるとまだ集計ができていない団体もあるがすでに目標の一億円を突破し一億数千万円に達する見込みである。

韓国の対日禁輸は不変

【京城放送九日新亜=共同】金商工韓国復興相は八日記者会見で『八月十七日決定、発表した対日禁輸措置の政府方針は、なんども変らない』と言明した。

米、あすから実施

対日新関税

【ワシントン八日発ロイター=共同】米当局者は八日『日本から米国に輸入されている繊維製品その他数多くの商品にたいする新しい関税譲許を米国政府は十日から実施する意向である』と言明した。

米国は去る八月十日、日本との間に関税譲許に関する協定を結び日本のガット(関税と貿易に関する一般協定)加入実現を支援したが、今回の措置はこれに続くものである。ワシントンの貿易専門家はこれについて次のようにのべた。

新たに低い関税が適用されるようになった結果、日本の小間物その他の商品は差当って米国の豊富なクリスマス市場を開拓する機会にめぐまれたわけだ。問もなく日本の対米輸出はかなり大幅の増加を示すようになるだろう。なお新協定による関税譲許が適用される日本の商品は約二百五十品…

ジグザグコラム

片務的な映画審査

『暴力教室』というアメリカ映画の影響で学生の暴力行為がおこり、それがきっかけになって、アメリカ映画全体を映画倫理規定委員会(映倫)の審査のもとにおこうとする声が高くなった。

映倫というのは映画会社を母体とした民間団体だが、その審査をとおらない映画は事実上どの映画館でも上映されないから『自主的な審査』といっても結果としては『検閲』と同じことになる。だから、はじめは左翼方面からかなり非難の声があがったものだが、これは的はずれだった。映倫の紳士がたは、戦前の警視庁や内務省の性欲過敏症諸公とはちがって十分の良識を備えているし、第一権力による強圧のあるなしでは、やはり天皇制と民主主義の違いほども違っているのである。

話がそれたが、問題の『暴力教室』をつくったMGMはじめ、パラマウントやRKOなどメージャーとよばれる大映画会社十社の作品は、映倫の審査をうけていない。占領中はともかく、平和条約後もこんな特権を許すのはオカシイというわけで、昭和二十七年から百回近く交渉を続けたというが、向うが承知しないで、今日に至っている。

アメリカ側は各映画とも各州ごとに厳重な審査を受けているのだからということを理由にしているが、これはアメリカで自動車運転に免状がいらないから日本でもいらぬというのと同じでリクツにならない。明らかに片手落ち――流行語でいうと片務的である。風俗習慣のちがう国では、一方で何の刺激も与えないものが、他方で大変な刺激を与えることがあるのは事実である。『暴力教室』と時を同じくして問題となっている『竹の家』という映画は国辱ものだといわれているが、アメリカでは問題になるまい。せいぜいアメリカ人に間違った日本観をうえつける程度にすぎない。

観客を惑われないように日本映画が第一次的に立派になることが先決だという意見もあるが、映倫がすべてを審査するというのがやはり独立国としての道だろう。(良)

粋人酔筆

えてきち

落語家が高座で喋れないような小咄に、なかなか面白いトボケた味のものが多い。その一つで私の聞き落したのが『えてきち』だ。むかし私の友人が、ある落語、のを聞いたことがあるというので、その話を思い出してもらったが、友人も半分以上忘れていた。そこで私は、それをもとにデッチ上げ、サゲなどつけてみた。

放蕩のあげく親から勘当され、出入りの植木屋に居候をしているというお定まりの若旦那がある日つくづく身の不甲斐なさを嘆き、それというのも、このワザワイの根が身体についているからイケナイのだというので、手ずから根元を小刀で切断した結果、出血多量のため絶命した。

さあ驚いたのは植木屋である。さっそく大家さんと二人で跡始末をしたが、二人とも奉行所へとどける書面の文句に窮した。まさかありのままにも書けない。そこでよく職人仲間で使う、エテ公とかエテ吉とかいう符牒を思い出して大家さんは、『若旦那こと、同居人エテ吉に恨みを抱き、同人を切り殺して共に相果て申候』と書いて出した。

『江戸何町何丁目家主何兵衛。同じく何町何丁目植木職何造、エテ吉殺害の一件はいりましょう』こう役人に呼び立てられ、二人はオドオドお白洲へ平伏した。一段高いところに奉行が着座して、まず若旦那の身元や人となりを訊問する。植木屋は固くなって碌に口もきけないから、家主何兵衛が答えてお調べはエテ吉の身の上に移った。

『エテ吉は何才にあいなる?』
『は、若旦那と同年にございます』
『どこにすまいいたした?』
『は、生れ落ちるとからズッといっしょにおりました』
『左様か、おさななじみの上、最後まで同居いたしおったか』
『へえ、離れたことはございません』
『で、エテ吉の背丈はどのくらいあったか』
『は、それが大きくなったり小さくなったり』
『ひかえろ。左様な化物みたいな……か』
『は、恐れ入ります。背伸びしても、せいぜい五寸足らずで……』
『左様か、五尺五寸ほどか、……満足であったか、両眼な……か』
『へえ、眼は……その……一つせんようで……』
『なに? 片目と申すか。して、いほうか、黒いほうか』
『至極黒いほうでございました』
『ホホウ、片目で色黒か。……男ではなさそうじ・な』
『へえ。生れつきのノッペラ……』
『さあ、丸顔か? ホソオモテか?』
『丸顔のようなところもあり……ガのようなところもあり……』
『フシギな顔じゃな。して、エ……ぽい男だったか?』
『へえ、ごく怒りっぽいほうでして、今度のことも持ちあがり……』

渋沢秀雄

青春無宿 (123)

大林清
下高原健二 画

深夜の恐怖(六)

新人まんが

暴力教室―日本版―　『先生　こっちを向きなさいヨ！』　近藤一郎

防衛怪談　『観閲閣下！うしろに偉か……』　藤井いずる

魚河岸のチャンピオン　田口正男

美術の秋　あきもと・いづみ

スミ書き　情報自由　なるべく時事を織り込んだもの　締切日なし　本社編集局「マンガ係」宛　裏面に住所氏名職名を明記のこと　採用の分には薄謝を呈上します

投稿歓迎

モダン歳時記

八陣守護城初演

文化四年九月十五日、大阪で「八陣守護城」（略して「八陣」）が初演された。[illegible]

旅路の果大島自殺白書

噴火もなく飛込んでも死なない三原山、いまは気楽な観光客が馬に乗って上って行く―御神火茶屋にて

旅路の果、大島コースを通う汽船と元町港―波止場には自殺志願者はないかと防犯係りが目を光らせている

過半数を占める若人

経済事情絡み〝恋愛系〟が圧倒的

数ある自殺心中の名所のなかで日本でも指折りとうたわれるのが伊豆の大島。同じ東京都にしてもここなら世間の雑音もきこえないし、知人にみつかる心配もない独りのんびり？　旅路の果のあの世のコースにたどりつけるというもの。おまけに本土を離れること九十キロ、海上のオゾンを腹一杯すいこんで浮世のあかを洗い落し、かすれゆく港の灯をながめながらこの世にグッド・バイを告げるのもロマンチックではないかというアンバイで、このところ深刻なデフレも反映してか、北は北海道、南は九州の果から自殺志願者があとをたたないという―そこで旅路の果大島の〝自殺白書〟をひもといてみよう。（Ａ）

二十九年一月から十二月までの大島コース自殺者は成功したもの二十五名、未遂が八十六名で合せて百十一名。これが三十年になると八月末までで成功八名、未遂四十一名で半分やっとだが、十月と十二月の二大シーズンをひかえているからグッと追い込みのかかるのはこれからのこと。男は二十三才から二十八才、女は二十才から二十五才が六〇％を占め、大島は若い男女間に圧倒的人気を得ている。ここは他の自殺名所とちがって心中がほとんどなく、独りわびしくあの世に行きつくのもここ大島コースの特徴。男女別では二十九年が男十名に女九名、三十年は男女なかよく四名ずつホトケになっている。自殺原因を調べると二十九年の二十五名のうち失恋―二名、結婚―六名、厭世―十名、経済事情―二名だが、この厭世は〝恋愛していることが親に判ってしかられた〟とか〝身分がちがうので恋愛成就は不可能〟とかの恋愛の前途に希望を失ったという恋愛系統が半数以上を占めている。昔から情の大島のたとえどおり、万事艶っぽくできているようだ。

しかし、ここ一、二年はその恋愛も家庭の事情ならぬ経済事情がからんできて『むかしのように死にあこがれる純粋死や、文学青年の純粋な？　絶望死はなくなった』とは大島署防犯係の塚瀬巡査部長のはなし。

投身（船から）、服毒、首吊り

火口に手持ち無沙汰の立札

もともと大島は三原山火口投身自殺で名を売ってきたが、二十八年に爆発が止ってからは、この有名コースをたどるものはほとんどなく、去る八月初めにも一人の男が火口から飛込んだが、ガスにむせてはい登ってきて、思わず『助けてェ！』と声を張りあげたという笑えぬ喜劇もあった。いまは船からの投身と山中での服毒、首吊りの三とおりだけになり、村の古老も『火口にある〝ちょっと待て〟の立札ももういらんじゃろ』と火口投身全盛を極めた？　往時を偲んでボヤイていた。

自殺スタイル

直行型、虚無型、慎重型、ハムレット型、臆病型

山でのあの世行志願者は岡田港で下船してから一直線に山へはせつける直行型、岡田港から

バスで波浮港まで行き、島でたった一軒の青線に浮世の快楽を燃やしつくしてからホトケになる虚無型、昼間下検分して出なおす慎重型、『生くべきか……』と行きつもどりつの思案の末、警察に保護されるハムレット型、息の根の絶えた先輩を発見、署に急報して自殺を思いとどまる臆病型とそのスタイルはさまざま。

約二千円の総決算

送還費は毎年七、八万円

自殺名所のうち熱海では〝無縁さん〟が六十％というが、ここでは〇・五％。この〝無縁さん〟たちはそのまま土葬されるが、経費は遺体収容に雇うオンボウ人夫三人に千六百円、読経代が六百円、〆て一金二千二百円也―とは余りにもなっぽい生命の総決算代金。また未遂者は二十九年には八十六人、この連中『絶対死にます』と過信しているせいか、オケラ組ばかり、警察で一晩ヒヤ飯を食わされ、懇々とさとされて大島支庁へ連れて行かれ、ここで帰りの旅費、東京までなら三百六十円、食費一食三十円を握りしめて送り帰えされる。送り賃は一年を通してかなか馬鹿にならず大[illegible]は毎年五万円の予算をだすのが恒例になっているが、毎年二、三[illegible]いずれにしても『いき[illegible]はその原因があまりに[illegible]死に対する夢をもち過[illegible]にたいと思う人には[illegible]のブザマな、醜い格好[illegible]やらたい…』とは塚瀬[illegible]の教訓だった。

風流世界譚

……（日　本）……

喫井同造クンは二十八歳の今日まで童貞無垢で、石部金吉そのものズバリの純情青年です。先日、街で偶然スレ違った八頭身肉体美の女性にゾッコン一目惚れしてしまいました。早速彼女[illegible]きれず、その方面の通人を気取っている友人、好造クンに相談しますと『いいとも、早速その彼女とやらのヌード写真を撮ってきてやろう』と好造クンが出かけていき、二、三日して、同造クンに『ほら、これが君の彼女の肉体美だよ』と一枚のヌード写真をみせました。その写真をしげしげ眺めていた同造クン、やがてがっかりしたように、『ボク、彼女のこと諦めたよ』『どうして』『ボク、麻雀のパイパンを思い出しちゃった[illegible]諦めんだ』

ヨーロッパ夜行記（7）パリ（上）

ベッド丸映しの鏡

洗滌装置は驚く普及ぶり

さすがはお色気の本場

パリは何といってもお色気の本場である。すべての生活が直接間接あの方面に関連しているかのようだ。たとえばホテルので便所のないのはあってもビデーのないのはまずないといえるものである。この普及率は驚くべきもので、ホテルの部屋に洗うためのものである。むろん〝事後〟の便器のような格好をした水または湯がふき出す。これは下からのがある。それからビデーというもの承知しない国民らしい。

ながら楽しむのでなくては、あられもない仕草を見るとフランス人は自分の込む時間制貸間にさえ鏡の仕掛けはある。してみれば、町の女がお客を連れこむ時間制貸間にさえ鏡が払われているのであるこれはホテルだけでなく置き場所にこうした考慮り鏡つきの洋服ダンスの鏡がしかけてある。つまり〝キリ映るように大きな必ず自分の全身がハッ ベッドに転がって見ると、一流でも、ホテルへ入ってまずベッドにしてもそうだ。四流でもいい[illegible]が、

大いに奨励されていいものではなかろうか。これはフランスの特産らしく、アメリカはもとより、ヨーロッパでもほとんど見かけないが、インドシナ、モロッコなどフランスの旧植民地や現植民地には、何はなくともこれだけは完備しているから大したものである。[illegible]にもなるという一石三鳥の代物[illegible]日本でも水洗便所とともに[illegible]

筆者の友人で、米国には長くいたが、フランスにははじめてという先生、このビデーが何だか判らず、下からふき出てくる水で口をゆすぎ、顔を洗ったが、黙っていれば恥をかかずにすむからまだいい方で、日本から来た某女優さんは便器と間違えて用事をすましたものの、液体の方はとにかく、固体の方がどうにもならず大弱りしたという話がある。

とにかくフランスといえば、その道の達で、これは物の呼び[illegible]衛生ゴム製品のことを英国でフレンチ・レターとかフレンチ・キャップとか呼んでいるし、ドイツではパリーザー（パリ式）といっている。また男女の曲芸で、日本独特の竹製楽器の名前のついたあの「…」を英国人はフレンチ・スタイルといい、ドイツ人はフランツォージッシュ（フランス式）と呼んでいる。またフランス以外の国でエロっぽいショウをやるには、必ずといっていいほどパリ風とかフランスからのという容詞がついている。

しかし当のフランス人は自国を色気の大御所と認めることには大反対で、とくにゴム製品の代名詞にまでされることには大いに迷惑しているようだ。だが公平に見てフランス人、ことにフランス女のこぼれるような魅力は英国やドイツ女とは比べものにならず、街の女の中にあっても〝と息をのむようなのがいる〟（吉）

東海毒婦伝　青とかげ（64）

野沢純　作　土端一美　画

蔵の中（五）

『商用で、桐生まで出かけて来るから、留守を頼むよ』

尾張屋喜兵衛がそう云ったのは、その翌日のことである。

『桐生まで、行って帰って足かけ四日―ことによると、五日目にかかるかも知れぬ。大きな取引事があるのだ。その間、留守を充分、気をつけておくれ』

後妻のお直に云い置いて、旅の支度もさりげなく、草鞋を履いた尾張屋喜兵衛。

その前の晩は、何思ったか、本宅へは帰らず、横山町のお店へ泊った。

夜更けて、自室の用簞笥の抽出を、そっと開けた。

そこから静かに取り出したのは、一振りの道中差である。

長さ一尺六寸。刃渡り一尺。刃幅九分。反り二分五厘。

鍔は南蛮鉄、朱金入りの松葉散らし。小柄模様は笹りんどう。造りは素銅七子。

銘は―『千珠院村正』

父祖伝来の刀である。但し『妖刀』のいわれを忌むか、箱に納めて門外不出。今まで一度も抜いたことはない。

鞘走らぬように、真田の紐で厳重に封印がしてある。

紐を解いて尾張屋は、燈下にひとり、はじめてキラリと抜いて見た。光芒一閃。

切先から鍔元まで、こうこうとして一点の曇りもない。秋水おずと、肌えを寒からしめるほどの鍛えである。

尾張屋は、それを今度の旅の差料とした。

何事か、胸につつんでさりげなく、油堀の本宅をあとにした。

行徳から、船で江戸川をさかのぼるのである。

途中まで、手代の豊吉が送って来た。

市川から江戸川堤。

松戸を過ぎて流山。

関宿から幸手にかかって、それから先が利根の本流。

太田の呑龍さまへ向う渡船場から、あとは籠か膝栗毛―どのみち四、五日がかりの旅ではある。

行徳まで送って来て、

『行ってらっしゃいまし』

と手代はあとへ引返す。

戻って来て、内儀のお直に報告する。

『船へ乗るまで見届けたかえ？』

『へい―御機嫌ようお立ちでございました』

（うまくいった！）

とホクソ笑むのは、お直ばかりの胸ではない。鳥蔵とても同じこと。

召使い共は皆寝てしまったし、今宵ばかりは大っぴら―と風呂から上って、旦那の浴衣を引っかけて、今宵はしっぽり、夜がけ朝がけ、明け方までも、ぬれて楽しもうもの―と蔵つづきの奥の一と間に、膳をはさんでさし向い。

夫婦気取りで酌しつ酌されつほろ酔い機嫌でいると、軒にバラつく音がして、折からざあ……と雨が降ってきた。

『おや、いいあんばいのおしめりだよ』

雨ならいっそ、気もおちつく、ぬれない先からこの首尾―と思っているところへ、

『おかみさん―』

と飯炊き女の寝ぼけ声がして、だしぬけに、

『旦那さまがお帰りでございます』

聞いてにんまり―お直がひそかな胸のうち。

鬼のいない間の洗濯日和。

夜に入って、油堀の本宅から、横山町のお店へお直が使いを走らせ、番頭鳥蔵をこっそり裏木戸から引き入れたのは云うまでもない。

刻はすでに亥の四ツ（夜の十時）近く―辰の五ツ（朝の八時）に立ったからには、今頃とうに行き着いて、旅寝の夢の枕であろう。

あすの運勢　高島象山

＝九月十日＝

▲一月生―人気あり信用あり商売利益多し官公吏は引立あり開業吉

▲二月生―漸く困難をのがれ苦労も去りて安心立命ある慎重に進退

▲三月生―物事にもつれを生じ神経を悩むこと有易い内外慎重なれ

▲四月生―万事順調で思う事叶い利達あり共同合資の事は少し障く

▲五月生―稼業大事と辛抱し静かに他意なく一と筋に努力して無事

▲六月生―現実を蔑んじて理想を重視し遂に失敗を治き後に悔あり

▲七月生―物事纏綿せず勇気を出して努力すれば栄達あり移転よし

▲八月生―初め多少の苦労はあるも素志の貫徹に努力して無事なり

▲九月生―革命的の信念に燃えて改革に進むもよくない旧態維持良

▲十月生―好機に接し物事順調に至り商売利多し開業就職結婚大吉

▲十一月生―目前の事に迷わず大計を立て努力すれば将来大成に至

▲十二月生―物の淋しさを感じ衰退の気運に至り自然の失望来る也

ラジオとテレビ

9日（金）

	★NHK第1★ 590KC	★NHK第2★ 690KC	★ラジオ東京★ 950KC	★日本文化★ 1130KC	★ニッポン★ 1310KC
6	00 ❶子供のシンブン❷ジャンヴァルジャン物語 25 新諸国物語『オテナの塔』	05 英語会話◎きようの市況 20 受信機講座 市原新男 40 やさしい科学 相馬敏夫	10 東西こぼれ話 高野アナ 15 スイート・コンサート 25 私が買いましよう	00 劇『少年宮本武蔵』 30 劇『すずらん太郎』 45 バンド・タイム	00 ポツポちやん物語 15 少年探偵団 真杉 30 大勝寺 [illegible]
7	00 録音ニュース 30 歌の展覧会 奈良光枝 宝とも子 尾崎勝子 細井茂子 淡路恵子ほか	00 名曲鑑賞 トツカータとフーガ 二短調 バツハ作 30 歴史の旅『ニグロ解放運動史』西野照太郎	10 録音ニュース 20 唄ごよみ 市丸 30 エンゼル・タイム 有島一郎 新倉美子ほか	00 録音ニュース 10 新歌謡曲 サトウ [illegible] 30 東京キューバンボーイズ 歌・ジエームス繁田	00 ラジオ [illegible] 15 花のステージ 30 リレー歌曲 [illegible] 45 浪花家辰丸 [illegible]
8	00 演芸放送会 四席『護謨子屋』三遊亭金馬 40 日本の明日 福岡市（長崎県）地元連中	05 座談会『国際数学会議をめぐって』司会・山田喜彦 弥永昌吉 村井康夫 山辺英彦	00 おほこ大学 内海突破 三遊亭円遊 30 歌のカーニバル 小鳩くるみ 近藤圭子 田端典子	00 歌謡学校 林伊佐緒 宮城まり子 安田志緒ほか 30 劇『遠い二つの歌』 [illegible]	00 東西お笑い他流試合 [illegible] 30 ミスターＷミスＭ [illegible]
9	05 ニュース解説 鶴野守男 30 劇『秋の風』清水一郎 荒木道子 岡田英次 松木弘子 桜井英二ほか	05 ラジオリサイタル 提琴 ケネス・ゴードン サラサーテ作曲『チゴイナーワイゼン』ほか	10 東京キューバンボーイズ『ノロ・モラレス作品集』 30 劇『ガラスの青春』芥川比呂志 有馬稲子ほか	00 歌謡曲 鈴木三重子 デイツク・ミネ 白根一男 30 ❶歌謡コント 富士 [illegible] ひろし❷落語 つば女	00 浪花節『女の謎』天中軒 [illegible] 30 私のヒツトソング [illegible]
10	15 おかめ八目 桶谷繁雄 斎藤正躬 高橋義孝 40 音楽の花束	00 ❶初級国語 鳥山榛名❷上級解析（Ⅰ） 山崎三郎 45 気象通報	05 きようのニュースから 15 唄の四季 田村せん 30 ミュージックアラベスク	00 大学受験秋期実力養成講座 和文英訳 ＪＢハリス 30 解析（Ⅰ） 田島一郎	00 劇『南瓶三宝』本郷秀雄 35 商売繁昌 石川弥一郎他 50 国際経済の動き 木内信胤
11	10 世界をつなぐリビーほか 20 くり節供 本山荻舟	05 脳下腺ホルモン応用 佐々木哲丸 高安善人	10 安楽椅子『僕の女性観・私の男性観』大宅壮一ほか	00 劇『アルト・ハイデルベルヒ』三津田健（再）	00 スポーツ・カレンダー 10 時の足音『老兵は消え[illegible]』

テレビ

★NHK★　◆6・00 劇『愛の学校』◆6・30『新しい道路』稲垣茂樹◆7・10 素人ラジオ探偵局◆7・50 新橋演舞場から舞台中継『津の国屋』尾上梅幸　市川左団次ほか尾上菊五郎劇団◆9・20 ニュースと解説

★ＮＴＶ★　◆6・00 どんぐり日記◆6・15『写真紀行』浜谷浩◆6・35 映画『花ひらく』◆7・00 国際ニュース◆7・30 シルエットクイズ◆8・10 映画『泥だらけの青春』三国連太郎ほか◆9・50『轟先生』

★ＫＲ★　◆6・00 松田トシショウ◆6・20 映画『白旗じいさん』◆7・00 コメディ『キリコさん』◆7・30 プロボクシング・チャンピオンスカウトリーグ◆9・30 座談会『三[illegible]スタルヒンを囲んで』大和球士ほか

あすの一番組

NHK第1	NHK第2	ラジオ東京	日本文化	ニッポン
7・45 朝の訪問 戸川貞雄	8・00 療養文芸 川上三太郎	8・20 ラジオ・スケッチ	8・25 おしやべりレデイ	8・00 劇『サザエさん』
8・05 名演奏家の時間	8・30 大作曲家の時間	9・45 奥様への十五分	9・30 劇『青春のあるところ』	9・00 連続劇『お笑い一家』
8・30 財界人の趣味 下田将美	9・00 きようの学校放送	10・10 名作アルバム晩の合唱	10・40 劇『君ひとすじに』	10・00 やりくりチヨ子さん
9・15 幼児の偏食 緒方安雄	9・45 風土記『台風と黒潮』	11・20『しいのみ学園』	11・35 連続劇『東京の人』	10・45 劇『八郎潟』すわらじ
10・05 けさの話題 三神茂	10・30 音楽の旅 百瀬三郎	12・15 落語『王子の幇間』	12・00 落語 笑好 馬の助	11・00 連続劇『悦ちやん』
11・15 朗読『子供の眼』	11・45 希望訪問 金田一京助	1・25 講談『大菩薩峠』如燕	1・15 音楽の花束 伊藤久男	12・00 金語楼新浄ホール

初秋の純喫茶探訪

豊かな詩情

本郷の画廊喫茶ルオー

「画廊喫茶ルオー」という店名は今流行の曰く〝××喫茶〟とはその趣を異にし、去る昭和二十七年に開店して以来の本郷三丁目赤門寄りでは馴染み深い店名である。

大きく三ツに区切られた各部屋に夫々内外の名画や彫刻が並び、上野の森の美術の秋の各展覧会ポスターが案内役を務めているのも流石画廊喫茶の名を恥かしめない。純珈琲とセイロン風カレーライスが専門と銘打っているだけにルオーの画境に近い真似の出来ない独特の味をもっている。

お客は東大の先生や学生、文士画家等の文化人、一般では特にお嬢さんのグループが多く、林武、猪熊弦一郎等諸画伯の作品を観賞しつつ静かにお茶を飲んだり食事をしている情景はやはり文京の地本郷ならではである。場所は本郷四丁目電車通り。電(92)五七九二番。

珈琲のうまみ　静かに憩える店

音楽と珈琲　マリエッタ

珈琲のうまさというものは、何といっても珈琲を愛する人が、親身になっていれることだ。焙りにしても、いれ方にしても、ミックスにしても、珈琲への愛情が全てを決定する。加えて、二、三年の年期と、研究があれば鬼に金棒といっていい。

新宿駅西口、京王線際の『マリエッタ』という店は、何よりも、珈琲への愛情を感じさせる喫茶店である。珈琲のうまみというものを、この店ほど適確に捉えているのは珍らしい。

雰囲気はノーブルで、音楽もポピュラーなものを中心にそろえてある。最近はジャズの新譜もかなり入った。テレビもあり、ボックスもいいので、ゆっくりくつろげる店である。

美しい姉妹の店

中野の花『エリカ』

中野は昔から上品で、インテリーの多い街だが、この街にうってつけの純喫茶といえば、誰でも指を屈するのが、駅北口、中野大映前の『エリカ』だろう。

美しい姉妹二人で経営している店で、姉さんは淡島千景ばりの古典的な美しさ。近代娘の妹さんと共に清楚でシックな所は北欧の花エリカに似ている。

何となく家庭的な親みの感を与えるのも、この店の特色だろう。いつも学生やサラリーマンでにぎわっているが、鉄平石の壁にかかるピッケルや、音響のいい電蓄から流れるタンゴなども印象的。

キャバレー・バー・喫茶開店改築の手引

近頃はキャバレー、バー、喫茶店の変動期である。そこで経営者の万々も新傾向に対する改装改築にはいろいろと頭をひねられていることだろう。そこでそういった美術建築装飾界でその道の第一線の松井建築工芸社長松井晋之輔氏、アルス工房の高橋よし郎画伯、岩田建装営業部長小山昌夫氏等にインタービューして、その道のコツ、最近の傾向を要約してみた。

先ず新しく開店改築する場合考えなければならないのは立地条件と営業方針である。この場合特に大切な事は、あくまでも立地条件に応じて営業方針を定めるべきだとのこと。経営者はどうしても自分主体の喫茶店をやりたいと思っても、どうしてもそれの出来ない場所がある。土地の制約を無視しては絶対に成功しない。土地による営業方針が定ったら第一工事まで、さらに密な企画構想をねる必要がある。それがあやふやだと経費をかけた割に見ばえのしないものが出来上ってしまう。

次に実際的な面で特に近頃の傾向としては、音に対して非常に敏感になっているという事だ。天井にはプラスター使わず、吸音テックス等用いたりベニヤの下地にキルクの吸音材を入れたりする。壁は木材のタテバメ額入りのビニールをはるのも、すべて吸音防音を考えての事で、ハイ・ファイ時代の特色である。この吸音設備は比較的安くあがるから是非とも万全を期すべきである。その他色彩については、白やミラータイル等反射の多いものはさけ、ダークな色に赤のスポットでアクセントをつける事が好まれている。

最後によく建築途中で手を入れる方があるが、成るべくなら企画構想中にしっかりと方針を定め、あとは専門家にまかせる方が余程経済的だし、良いものが出来るとは各氏の一致した意見だった。

図々し、安定所で面接
"求人"で釣るサギ男
メイド志願者などしゃぶる

求人を装って職業安定所の一室を借り、面接テストまでして求職者から金をだましとっていた住所不定戦ミガキ島村政雄（二七）が八日夜丸ノ内署に詐欺容疑で捕った。

島村はさる八月二十九日千代田区神田鎌倉町二の一神田橋女子公共職業安定所に行き極東空軍司令部に勤務している軍医から依頼を受けたが、メイドを一人ほしいと架空の求人を申込み、三人の女性が募し応じたので一室を借り受け島村が面接テストなどを行った。港区芝白金三光町三五無職仲川理子さん（二）を採用ときめ、身許を調査すると仲川さんの自宅に押しかけ、好条件の待遇の話をとりきめて連れ出し『僕は米国生れの二世でジョージD・中山で極東空軍勤務少尉だが、親が渋谷に家を建てたのでメイドが入用だから』と信用させ海上ビル、明治ビルなどを連れ歩いて仕事の方法などを教えたのち銀座松坂屋におもむき『ドルしか持ち合わせがないから立て替えてくれ』と二千円を詐取した。午後九時ごろ自宅まで送った際、自動車のガソリン代といってまた二千円を詐取、翌三十日午後も仲川さん宅を訪れて連れ出し、映画見物などをする間に三千円を詐取した。九月一日には父親から千八百円、仲川さんから千三百円をだましとりそのまま逃走したもの。このほか島村は川崎公共職業安定所でボーイ一名を求人と偽り求職者から二千五百円を詐取するなど自供しただけでも合計一万七千余円を詐取していた。

新井神田橋職業安定所長談　当方としては毎月三千件にものぼる求人があるので機構上求人側の身許調査はしていない。申込みを受けたのをそのまま信用するほかはない。テストは先方の事業所で行うのが原則だが外人関係はこの場合のように安定所の部屋を使わせるのが慣例となっている。

【写真は島村政雄】

酔どれを殴り殺す
店員、親切を仇で返され憤慨

九日午前零時半ごろ世田谷区経堂町小田急線経堂駅構内で酔ってベンチに寝ていた同町六三トビ職高橋勝太郎さん（四）は通りかかった同区成城町一五五中川ガソバ屋店員中田稔（二）に『終電車がなくなるから起きた方がいい』と起されたが、酔っていたため『人が寝ているのに起すとはけしからん』と突っかかったため中田に近くの暗…

浅草最大のポン窟
飲食店看板『ふるさと』を手入れ

警視庁覚醒剤特捜班では小松川署と協力、九日までに吉原一帯を縄ばりとするポン窟"ふるさと"の経営者台東区浅草龍泉寺三二六和田組幹部野口一郎（三）同区浅草新吉原角町一二飲食店"ふるさと"内無職長谷部こと浜脇昇（二）同店内相馬秀雄（二）少年一名、荒川区日暮里五の七八八無職平沼こと朝…

…入四本のヒロポンを現物支給、危険手当てと販売の割増代として一日一人五〇〇人八本を支給していた。

豊作

広々とした平野一面を覆う黄金の波、山ぞいにつつましく実のった稲、段々畑に強い生命力をみせる稲穂――それは稔りの秋の歓喜の象徴。ずっしりと持ち重りのする稲束を差出す娘に『なア、これでお前の嫁入り道具を買ってやれるぞ』と思わず軽口もでるほど、豊年の秋はお百姓の顔も明るい。【写真は農村の刈入れ風景、新潟県能生町】

盗んだ77万円出る
静銀盗難事件　女行員犯行自供

【浜松発】さる四日白昼浜松市山下町静岡銀行山下支店（支店長久島邦夫氏）の金庫から百万円が紛失した事件について県警察本部と浜松北署が捜査を続けていたが八日午後十一時二十分浜松市曳馬町同行員鈴木俊枝（二）を有力容疑者として逮捕、取調べた結果、最初は否認し続けていたが九日午前零時半ごろついに犯行の一部を自供したので、身柄を同署に留置した。自供によると俊枝は昨年四月から胸を患い生活に困り、三日午後三時半ごろ同銀行の金庫から百万円を盗みだしそのまま行内…

…同署では同家を捜索、現金七十七万円を押収、残額を追及しているが、事件直後『二十万円だけ多すぎたから返す』という意味の手紙を添えて同銀行通用門付近に返されているのでこの手紙を県警本部で筆跡鑑定の結果、俊枝の筆跡と違った男文字と判り、夫の共犯容疑の線が強いとみられている。

脳炎、七百名突破

都内の脳炎患者は遂に七百名を突破した。九日朝までに都衛生局に入った報告によると大田区蓮沼町二の一〇鑿業長倉政雄さんの姪森節子さん（二）が八日真性日本脳炎で死亡したほか真性二、疑似七の日本脳炎患者が九日に発生。これで都内患者は真性五百十五名（死亡百五十八名）疑似百九十名（死亡十一名）の計七百五名（死亡百六十九名）となった。

賊を尾行、捕う
王子で運転手の…

八日夜十時二十分ごろ北区…の八先で中央区銀座西…タクシー運転手安井幸…こは国電池袋駅付近から…の約束で乗せた男に停車…れ、いきなり頭を殴られ…間の傷を負わされた上暴…われたが、安井運転手は…追跡男が逃げ込んだ家を…てから王子署に届出た。…現場に急行北区王子四の…田作次郎（二）さを自宅から…容疑で逮捕した。

…がらに連れ出され頭、顔などを殴られて転倒、病院に収容される途中死亡した。中田は間もなく傷害致死現行犯で北沢署員が逮捕した。

車内に外人の赤毛
新橋の運転手殺人事件　『強殺』として手配

…その後の調べによると大島さんは日ごろ銀座、新橋界隈を流しており、最近中央区銀座西七バー『ソワール』の女給K子さんと知り合い出勤の夜はほとんど同店を訪れ、終電を落した客のあっせんをしてもらっていた事実が判った。K子さんの話では五日夜まで（六日夜は明け番で休み）はほとんど…

…の結果外人のものと判明、これが何らか事件と結びつきがあるものかどうかも調査している。

薪で頭を殴る
工員同士の喧嘩

八日午後十時二十分ごろ江東区大島町六の一六八亀出神社境内で同町三の三四二工員福島清二さん（三）は同町六の七〇〇工員木村治順（二）とささいなことから喧嘩となり木村はマキで福島さんの頭を殴り全治三週間の傷を負わせ、傷害現行犯で城東署員に逮捕された。

山手線に飛込自殺
退職金使い果し悲観

八日午後十一時ごろ豊島区雑司ケ谷六の八三先国電山手線外回り…

トラック七台盗む

…伊藤方つけ物外交員河村敏雄（三）同つけ物業伊東真一（二）の両名をさる四日窃盗の疑いで逮捕した。調べによると同人らはさる七月二十九日から今月二日までの間高崎…

…午後二時から目白の川村学園講堂で行う。

時津関脇に返咲く
新番付　負越し三根山は転落

秋場所大相撲は十八日から蔵前国技館で十五日間行われるが、九日その新番付が発表された。…

大相撲秋場所番付

東方		西方
栃錦	横綱	鏡里
千代ノ山	張出横綱	吉葉山
大内山	大関	―
松登	関脇	若ノ花
三根山	張出関脇	時津山
信夫山	小結	朝潮
羽島山	前頭	安念山
大起	同	琴ケ浜
出羽湊	同	若ノ海
大昇	同	鳴門海
鶴ケ嶺	同	栃光
成山	同	玉ノ海
潮錦	同	宮錦
出羽錦	同	常ノ山
双ツ龍	同	若前田
島錦	同	国登
若葉山	同	若瀬川
大蛇潟	同	北ノ洋
二瀬山	同	神錦
桜国	同	大晃
大天龍	同	泉洋
清水川	同	白龍山
前ノ山	同	清恵波
吉井山	同	楯甲
芳野嶺	同	星甲
出羽ノ花	同	平ノ戸
	同	若羽黒

（上）関脇に返り咲き喜びの時津山、右は立浪親方（下）新入幕、新番付を手に喜びの前ノ山＝高砂部屋

前頭上位は東が老功羽島山、以下大起、出羽湊、大昇、鶴ケ嶺とつづき、西は安念山を筆頭に琴ケ浜、若ノ海、鳴門海、栃光の順となって新鋭の台頭が目立ってきた。中でも若ノ海（入幕三場所目）栃光（入幕二場所目）が首脳陣と顔の合うこの地位に進出してどんな土俵をみせるか興味が深い。中軸には出羽錦、若葉山、宮錦、国登、若瀬川、北ノ洋らの三役経験者でひしめき、双ツ龍、島錦、若前田などの新人も顔をならべてなかなかの充実ぶり。新入幕は前ノ山一人だが吉井山、楯甲、出羽花の三人が幕内に返り咲いた。十九年秋再入幕以来三十一場所幕内をつとめた広瀬川が負越し五でついに十両に陥落、東の貧乏神をおうせつかったのはちょっと淋しい緋縅、大瀬川もまた十両へすべり落ちた。

空手道連盟生る
会長に桑本社長就任

空手を健全なスポーツとして海外にまで普及発展させようと全日本空手道連盟が結成され発会式が八日午後六時から銀座オリンピックで行われた。初代会長には桑長康氏（本社々長）が推薦され、『各派の結束を図り空手発展のため尽したい』との就任あいさつがあり、続いて小西良輔、金城裕両副会長が選任された。なお、同夜の出席者は小西良輔（良武館）島袋孝介（松林寺流）金城裕（日本空手道研修会）山田辰夫（日本拳法空手本部）儀間真謹（鹿島建設体育係）泉川寛喜（泉武館）赤嶺至冠（建心館）中村典夫（練武館）小暮武秀（同）青松文雄（尚志館）加藤好正（信光会空手道場）佐郷屋嘉昭（修練道場）の諸氏で剣引正三（水戸、尚武館）は遠隔地のため欠席した。【写真は挨拶する桑会長】

あすのスポーツ　△プロ野球　巨人対中日（七時、後楽園）△六大学野球　東大対明大、早大対立大（十一時、神宮）△水上　日本学生選手権（零時半、神宮）△レスリング　全日本学生選手権（十時、青山）△庭球　毎日トーナメント　早、慶、立、明、法各大学（東伏見、田園パレス各クラブ、九時）△関東大学バレー・ボール　日大対早大、慶大対立大、明大対教大（一時、田園）△競馬　東京船橋

▽レイキング対ダイキリシマの争い
【東京五日目】

…大ものが参加せず、レイキングやダイキリシマ、ハツリユウといったじを免れない。
△アラブ障害特別（第五ー二千七百米）二日目多少大目の馬体で鮮やかに勝ったレイキングは右の一戦を経て更に良化、ヘンデも定量据置きと恵まれているので、ここでは最有力視される。ダイキリシマは三日目何としても動かなすぎたが、今度はただかれての良化が見込めるだけに油断出来ない。同馬の春の活躍はレイキング以上のものだった。しかし三日目同様期待を裏切ることになれば逃げ脚のよいミスチカコがその虚を衝くことになろう。テツカンロは今季中央場所は未出走ながら、札幌競馬以来引続き好調だけに、これも穴として警戒を要する。ヤヒロ、エースでは実力不足の感、ハツカゼも調子は悪くないが、現状では一度見送ってよさそうだ。レイキング、アイキリシマ、ミスチカコの順穴、テツカンロ
△一般レース予想　①ミツル、カネハタの順、穴ヴイナクル②ニューファースト、タマオー、タエヒメの順、穴フジニシキ③ヒシマサ、ブリレット、ギンザオアシスの順、穴マスラオ④タカノハナ、トヨシロ、クリトモエの順、穴タイナゴン⑤コマツバメ、イチイチフジ、グリントツプの順、穴テツペキ⑦タカツキ、ヘヤオー、タカギクの順、穴ナンシーシヤイン⑧ハヤミノリ、ヒロホープ、ユウケンの順、穴クリツパサ⑨トツプシン、ヒデマル、ヨコアミの順、穴トミサチ⑩ヤマトヒカリ、クリーンフラツグ、アーミノの順、穴シヨウトク（松本弥一）

一線記者のポリス・ボックス・リレー
街の雑踏に尻向け
もっぱらお静かな土左ヱ門相手

⑤ 水上派出所

○…交番というのは大体において街の雑踏に眼を光らせているものだが、オシリを向けている交番もある。両国橋のたもとや吾妻橋にある水上警察のポリス・ボックスがそれ……そこで大川（隅田川）や小名木川筋、…

A　先月の二十日ごろだったか、江戸川で右腕だけ流れていたことがあったんだ。スワ、バラバラ…の怪談にはもっていきさ……。
…がある ことがあるんだね。先月二十日の晩だったが芸妓三人を交えた八人乗りの納涼網船が隅田川でドンチャン騒ぎをやっていたのはいいが、中央区小田原町付近で乗っていた同区銀座…
…娘さんの死体があがったんだ。調べて見ると船のスクリュウで切られたらしいんだがね、一応は意識も出て来てちょっとした…
行って見たら韓国向けの靴下、時計、学用品など雑貨類の…船だったんだ。
B　そういえば五月ごろ南千住付近で砂利船が石油カンを二つ拾ったと届けて来た。開けて見るとヒロポンがギッシリさ…

（鈴）

エムさん　石川進介

280

デポコント
日本土産？

『…お若いのは結構ですけれど、調子にのって、発展しすぎないようにお願いしますよ』ちくりと一本、奥さんです。
×　×　×
あれやこれやと荷物のとりまとめに大さわぎ、おまけに、先方の人たちへの土産をととのえ、さて出発となった時、たいへんなものを忘れているのを発見しました。例の若さと精力の泉です。飛行場から車をとばせ、近くの薬局で、愛用の『デポ男性』を買って来させ、ほっと、心して旅行カバンにつめ込んで、羽田を出発しました。
『…あれを忘れて、向うにいる間に、皮膚がたるんできたり、白髪が出はじめたんじゃ、せっかくのプランも台なしだからなあ…』
×　×　×
ところが、アメリカで、
『…実にお若いですね。こちらに参って、アメリカの人たちが年の割合にとっても元気なのに驚かされました』
と、先方の若さをたたえますと
『あなたこそ、六十五才には全然見えません、二十もお若いですよ。…ところで何か秘訣を…』
『…いやあ、別に秘訣といってありませんが、実は一月に一本つつ『デポ男性』という注射をうってましてね、よく効く薬ですよ、日本にも近ごろは、こんなよいのができましてね、何なら五、六本差し上げましょうか』
大いに感謝して受け取るかと思ったのが、案に相違
『ああ、あのコデポ男性』ですか、あれはこちらのアップジョン社で売り出してるものですよ。私も愛用してますが、何なら、うんと買ってお持ち帰り下さい』

続 情炎の千代田城 (234)

岩崎栄
寺本忠雄 画

春怨（三）

そら耳でも、気のせいでもなかった。両人の陰謀を、ひそかに盗み聞きして去ったものがある。

ところで、こちらは大奥の大奥。左京の方のお部屋でも、春宵千金の膳を前にして、左京の方が、うさ晴らしの盃を含んでいる。お相手は絵島。左京の方は女性としては、わりに飲める口だった。家宣のお相手を、まだ甲府家のころからつとめていたせいであろう。しかしそれほど好きというではなく、また強い方でもない。独りのとき、自分から求めて飲むなぞということはさらに無かったのであるが、今夜のは、絵島からすゝめられての憂さばらしというわけだ。

右近の方に児吉ギミ御生誕このかた、家宣から、フッツリと見すてられ切った左京の方である。女の身として、恃み頼った人を競争者に奪われる怨み、空閨の嫉妬。むろんそれもあるが、左京の方の場合はただそれだけではない。もっともっと重大なものが、女ごころの恋の底に燃え狂っているのだ。

自分の産んだ鍋松がひ弱いということ。右近の産んだ児吉はマルマルとすこやかに可愛らしいということ。そして将軍の愛情は専ら右近母子に傾倒し去ったということ。従って、もっともっと、たくさんの子を産みたいために、将軍の愛撫を引き戻したいということ。それが意のままにならぬ。不安と焦燥に身も細る日常なのだ。

満開の花のように、パッと咲いた左京の方の顔の酔が、いつしかまた青白い沈酔に変って来た。カタン——と投げ出すように玉（ギヤマン）の杯を措いて、ホッとためいきをもらし、白く細くしなやかな指で、コメカミのあたりをヤケのように圧している。

絵島は聡く肯き、

「さ、ほんとに、暫くの間おやすみなされませ。わたくしがお揉みしてさし上げますほどに」

「お美しくいらせられます故、一段と御酒が冴えて、まことに惚れぼれと致すお顔の色。さア、もうすこしお過ごしなされませ」

「もう、わたしゃ、胸もとが重苦しうなりました」

「さようにござりますか。それはたいへん。交竹院殿を呼んでまいりますゆえ、さ、横にお臥せなされませ」

「いえ、それほどでもありませぬ」

「なら、もう一つおすごしなされませ」

左京の方は娘のようにコロコロと笑い、

「絵島の意地わるおばさん」

「おや、わたくしを婆とは、あんまりなお言葉」

（メエッ）と睨めつけて、ホ、ホ、と笑い崩れる。左京の方も笑いころげる。まことに肝胆相照の、姉妹みたいな主従である。

腹を揺すっての高笑いに、重ねた盃の酔いが、両女の顔をパッと、鮮麗な夕焼のように染め出した。

「ほんに、何というお美しさでございましょう」

「そなたこそ、憎らしいばかりにきれい」

まったく、世にもうつくしい春の夜のたおやめ二人。左京の方が咲いた花のうつくしさなら、絵島は熟み割れた果実のみごとさでもいうべきだろう。

「はい、お酔いしても」

左京の方が、なんとなく物に激したように盃をあげて突き出した。

「おや！その意気。おすごしなされませ。お酌致しますとも——せめてきょうもあすもこざりますものを、なァ」

オ・ラ・ジ 婦人の時間
人気番組をさぐる

夜の番組を除けばラジオは家庭の主婦のためにあるようなところから、各局ともお昼を中心に午前九時ごろから夕方六時ごろまでは婦人向きの番組をキッシリつめて、ゴールデン・アワーとはまた違った激しい競争をみせている。そこで世の奥方族が鬼のいぬ間の洗タクにどんな番組を楽しんでいるかを探ってみた。

主婦がくつろいだ気持でラジオを聞くのは、大体朝の八時半か九時ごろからという計算を各局とも立てており、NHKは九時十五分の『主婦日記』（和田実枝子）から、KRは八時三十五分『花ふたたび』（永井百合子、向井真理子主演）文化は九時三十分ドラマ『青春のあるところ』（杉葉子）LFは十時のホーム・コメディ『やりくりチヨ子さん』（左幸子）から放送合戦を開始している。そして夕方の六時ごろまでの聴取率は、九時からお昼までがKR、LF、文化、NHKの順、お昼から一時まではNHK、KR、文化、LF、一時から六時までがLF、KR、NHK、文化の順となっている。

一番評判のよい 『名作アルバム』（KR）と『話題を探る』（NHK）

一番よく聞かれているものはKR十時十分からの『名作アルバム』とNHKの『婦人の時間』（一時から二時まで）で、両方とも東京近辺だけで約十五万にのぼる主婦の間で人気を争っている。『婦人の時間』では『話題を探る』を担当している西清子が評判よく、夕食のテーブルで世事百般の話題について御主人と渡り合う奥さんの御意見は、この人の影響だとさえいわれているほどである。

この『婦人の時間』に対抗するKRの『婦人の窓』（一時半—二時）は趣向もだいたい似たもので、放送時間も三十分遅いためNHKに食われ勝ちだが、去る八月二十三日に放送した『ある高校生の一日主婦』はなかなかの反響を巻き起し、機会があればゴールデン・アワーに再生放送してくれという投書が殺到、KRでは珍らしいことだけに何とかならぬかとスポンサーのぎっしり詰っている番組表をみて思案している。担当は近江浩一らと共にNHKからLF、KRへと動いた金山フミプロデューサーである。

アナウンサーの感じで左右

また婦人向けにやさしくしたニュースは各局とも五分—十分の時間を持っているが、これがまた意外とよく聞かれており『主婦たちのニュース知識は新聞よりもラジオによるところが多いようです』と番組担当者はいっている。総体にこれらの時間の人気は、聞き手が女だけにアナウンサーの感じで左右されることが大きいといわれ、KRは担当の植村二三子アナ、文化は粒をそろえた女性アナ陣の感じのよさで聴取率も高い。

よく聞かれる番組は生活問題を取上げたものが多く、娯楽としては連続ドラマ、ラジオ小説、ラジオ文庫といったものだが、その聞き方は浮気で、聞いたり聞かなかったりといった調子がほとんどという。しかし婦人番組としてなくてならぬものは『健康の時間』でKRなどはこの番組を三本も出している。投書の多いのもこれが筆頭で、年齢別にみると四十、五十代が家族の結核、二十、三十代が結核、お産、育児、性病について質問を送って来る。ラジオ・ドクターとして人気の高いのはNHKの近藤宏二で、アナウンサーよりもうまく、噛んで含める会話のコツは定評がある。

西清子　植村二三子　近藤宏二　向井真理子　杉葉子

〃〃〃〃〃マンボにあらず 踊るヘップバーン

オードリー・ヘップバーンが踊っているのはいま流行のマンボにあらず、古いフランスのダンス"ガヴォット"である。トルストイの大作『戦争と平和』に出演する彼女がこの中でこの踊りをご覧にいれるわけだが、撮影地のローマでは彼女にこれを教えるものがなく、パリからアメリカのダンス教師を呼んでいま盛んに練習中である。このガヴォットなる踊りはツァーのロシア宮廷で盛んに踊られたものという。（UP＝サン）

関西漫才の面白さ
『漫才学校』ほか＝東宝劇場 新芸座

芝居みたま

▽…トリに据えてあるニュースタイル・コメディなる『漫才学校』がやはり一番面白い。作文の時間に校長先生（ミヤコ蝶々）のラブレターを読上げたり、小使（南都雄二）の恋人（朝倉道子）が田舎から出て来るというので、全生徒（夢路いとし、喜味こいし、秋田Aスケ、秋田Bスケ、笑福亭松之助、真咲美岐、千城いづる）団結の威力で校長を小使に格下げして、小使の一日校長が出現したり、長屋チームと野球の試合があったり、試合の最中に生徒の一人が誘拐されて校長が単身救いに乗り込んだり、これを関西漫才独特のテンポの速い掛合いでトントンと運んで行くから、客席には笑いの絶え間がない。殊に蝶々の台詞の間の良さ、強烈なパーソナリティはちょっと比類がないくらいだ。映画を利用しての追っ駈けも、よくやる手だが効果が上っている。ただし生徒の一人に宝塚から特出の真咲美岐は全然意味がない。元来この種のものは小味をたのしむべきもので、大舞台にかけるために挿入された踊りその他との結びつきがいかにもチグハグなのは、今後の課題。

【写真は『漫才学校』校長室。中央がミヤコ蝶々】

▽…宝塚歌舞伎と銘打った『木下藤吉郎』は白井鉄造の作、日吉丸（鳳城のぼる）が蜂須賀小六に出会うところから、信長の草履取り木下藤吉郎（嵐三右衛門）時代を経て出世街道を歩む」と伴りに、前田犬千代（市川小金吾好演）との交友、組頭の娘八重（梓真弓）と清原入道の娘お寧々（朝倉道子）との恋が絡んで一時間四十分。ちょっとした講談本を読んでいるようで一応はたのしめる。全体にやや冗長な点もあるが、桶狭間へ乗込もうとする場面などは結構盛上って面白い。秋田実作『新婚ホテルは大騒ぎ』は他愛ないドタバタ喜劇。ここでも蝶々とミス・ワカサの女性連が一ときわ光っている。二十五日まで。（橘）

舞台生活〃〃〃〃〃周年記念公演
川田晴久、二十三日から国際劇場で

ダイナ・ブラザーズを率いて活躍している川田晴久が、吉本興業を背景に浅草にデビューして既に？年になるが、こんどそのゆかりの地浅草の国際劇場で『舞台生活？周年記念公演』をこの二十三日から催すことになった。この？周年、というのは『ハッキリいってトシが知れちゃう』という川田の希望で、もう一つ劇場側の新企画でこの？を観客の懸賞にして当てさせようという狙いから秘められているもので、今は亡い芝利英や益田喜頓、坊屋三郎らとXXブラザーズの創始者としての彼を讃えて、美空ひばり、伴淳三郎その他多くのスターが交互にゲストとして出演することになっている。

【写真は川田晴久】

おそ咲きの花に春
日活に移ってファイトを燃やす

チャンス到来⑮ 渡規子（日活）

「こないだもねえ、高友子さんと話したんだけど、私たちの顔、大船よりキレイに撮ってくれるようよ。日活のカメラが大船のより女の子の顔をとくにキレイに写せるなんて思わないんだけど、つまり大船では私たちのことなんか、だれも親身に考えてくれなかったんだろって思うの」

そういういい方をすると、今やチョイとしたスターになりつつある高も含めて、彼女まで大変大事に扱われているようだが、役どころやセリフの数、シーン数からいうと、松竹時代の方がよかったのである。昨年十一月、高友子、青木富夫、高瀬乗二とともに"ゴミ"で日活演技部へ移ってからというもの、ほとんど出しでコキ使われ、川島雄三監督の『愛のお荷物』にいたって初めて役らしい役にありついた。

その後は『青春怪談』『地獄の用心棒』『坊ちゃん記者』『うちのおばあちゃん』『スラバヤ殿下』などに、チラリパッで出ていた。『七月ごろがクサリの絶頂だったわ。四国の直営館のご挨拶にねえ、夜の瀬戸内海を渡ったんだけど、ツイふらふらっと海に飛込みたくなったの。遠ざかって行く神戸港のすばらしい夜景を見ながら、よっぽどデッキの手すりを飛び越えようかと…』しかし『おっと、お嬢さん、早まっちゃいけねえ』と、止め男の腕が背後から彼女を羽交い締めにするのを待つまでもなく、彼女は理性を取り戻した。というのはなかなかの文学好きで、その上絵も描く彼女、そういうときにも豊かな想像力が働いて、海岸に漂着した渡ドザ子の、何ともブザマな死体のデテール（細部）まで想い描いたところ『お魚に眼から鼻から食い突つかれてさ、ベロベロのノッペラボーだなんてイヤじゃない…』かくて彼女は今日も健在であらせられる次第だ。

（L）かしこのほど撮り終えた川島監督の日活第二作『銀座二十四帖』は銀座のバーの女給で、お色気不足の彼女にとっては、たいしてピタリとしない役ながら『お荷物』よりはるかにいい役で、遅咲きの花にもそろそろ春が訪れて来たようだ。先月一杯で終ったNHKテレビの連ドラ『霧を追駆ける男』では加東大介、小山源喜などのベテランに伍して、それほど遜色のない芝居もやってのけていた。甘さのない顔だが、都会的なセンスに溢れたモダンな感覚とインテリジェンスと、それに加えて適当な三枚目的味もある。日高澄子ぐらいのワキ役トップクラスにはなれる素地ありと見て、あえてこの辺で先物を買って置く。松竹時代、そのうち俳優商売は切上げて、銀座に小さな洋裁店を持ちたいなどの夢もあったが『こっちへ来てからは各社から集まったワンサが激しくシノギを削ってるじゃない、勢いファイトもわいて来るわよ、だからそんな夢近ごろは見ないわ』その意気で行け！

はと笛

▽…吉右衛門が生前、孫の染五郎と一緒にやりたがっていた『二条城の清正』を、今月の歌舞伎座で当の染五郎が父親の幸四郎と大熱演。おばあちゃんの千代夫人も大変な気の入れかたで、毎日真剣な顔で舞台に見入っている。

▽…二幕目、二条城の大広間で染の秀頼が家康（猿之助）との対面をことなく終えての帰途、淀川の船中で幸の清正が立派に成長した幼君を『亡き豊太閤のご覧に入れたかった』という場面で、賑やかな大向う連も『ご尤も』と感激すれば、千代夫人も『これはっかりは本当に、泉下の主人に見せたかった』とホロホロ。

【写真は市川染五郎】

都々逸 小沢扇太郎選

一本の酒にあんなに明るい気分つけてよかった夜の膳　木場・須谷三十麿

来て見て良かった云えない事も云えて二人のお湯の宿　港・三上とんぼ

いつまで二人でこうして居たい情け深まに落ちる秋　千住・志のぶ

◇

いたずらの鰯が無ければ世に出たものを　腕はあるのに惜しい人　選者

おしゃべり横丁

仕返し

カカシに背広を着せカメラをぶらさげたら、日頃のリュウインが下った。（一百姓）

恋の花園…ベゴニア

秋風が肌を撫する頃ともなれば、食欲も一きわ旺盛。秋のリズムに乗って踏むステップ、美女をめでれば"秋はわがもの"という次第だが、さて選ぶ店三軒は？…。

アルバイト嬢といっても、近頃プロ化した女性の多い中に純なお嬢さんばかりを集めた正真正銘のアルバイト喫茶サロンがある。新宿三丁目コタニ三階の喫茶『ベゴニア』がそれだ。例えばNO83（写真左）和田さんは『フレンチカンカン』のフランソワ・アルヌールによく似た魅惑の女性。フレンチカンカンは踊らないけれどマンボのお相手ならアルヌール以上だろう。またNO77（写真右）の白百合のようなお嬢さんは雪村いづみの姉さんといってもいい容姿。ホールに咲く高原の花だ。その約百名の女性はみんな特技があり、美しいひとばかり。サービス料二割五分のほかは指名料も席料もない。一夜を恋人気分で語り、踊り明かすに楽しい喫茶店といえよう。ビール二〇〇円、ソフトドリンク一〇〇円。

料理のうまみ…中野『五万石』

フランス料理がうまいといわれるゆえんは、一流レストランでも場末の三流キャフェでも、その質に大差ないからなのだ。つまり大臣さんから、一介の貧乏画学生まで、フランス料理のうまみを知って帰ってくる。これが、うまいと一様にいわれる原因なのだ。所が、日本だと、一流と三流の間に材料、調整、味つけ、サービスに大変な相違がある。金持ちだからうまいものを食べるのではなく、金持は余分の金を払うべきだと考えるフランス人と考え方に大きな差のある証拠といっていい。しかし、日本にも、例えば中野駅北口美観街入口の『五万石』のように材料から調理、サービスまで、一流と殆んど変らぬものを、大衆的に食べさせる店がないわけではない。洋食から丼ものまで気軽に食べられる家族向きレストランが『五万石』なのである。

楽しく習える…巴里院ダンス教授所

『歩けるんなら誰でもOK』これはたんなる謳い文句ではなく、すぐれた指導技術と長年の経験が生みだした自信の言葉だ。所は東大久保駅と大久保駅のほぼ中間。名前からしてスマートな『巴里院ダンス教授所』だ。粋でスマートな教授所だから、若く美しい女性徒がたくさんいる。男女二十数名の先生もみんな親切で、早い人なら二、三日で立派に踊れるようになるというから不思議。初心者向きのスタジオとして誰にすすめてもいいところだろう。